

令和3年度 庄内小学校評価報告書

令和3年度の学校関係者評価の結果を下記のとおりまとめました。特に、本年度の学校評価に対する意見については、令和4年度の学校経営、学校運営等に生かしていただくよう要望いたします。

令和4年3月10日
庄内小学校 学校運営協議会
会長 河野 一 治

記

学校自己評価及び学校関係者評価の結果

項目	評価内容・評価規準	学校の自己評価（学校職員）				学校関係者評価（学校運営協議会委員）			
		○記入数	割合 (%)	評価人数	評価点	分析・考察 □：評価点 ◎：成果 ●課題	評価	本年度の学校評価に対する意見等	
教育基盤	1 本校の教育基盤である「学校の教育目標」「めざす児童像・学校像・教師像」の啓発 ○ 学校の教育目標やめざす児童像・学校像・教師像を学級経営の基盤にして、学習指導や生活指導等を行う。				令2	□ 平均得点は3.2で、概ねよい評価である。 ◎ 設定した重点目標や数値目標に向けて、学習指導や生活指導への手立てを工夫し実践することができた。 ● 評価・改善が課題である。各学級での改善事項を全校に広げ、共通理解・実践へとつないでいくことが大切である。	A	○ 学校・先生方の日ごろの授業改善への取組により、児童の弱かった活用の記述問題や思考力が高くなり、全国平均を超えるレベルに達したことが高評価。 ○ 学校の教育目標の取組がなされている。 ○ 学習指導・生活指導は十分行われていると思う。	
	① 学校の教育目標やめざす児童像・学校像・教師像を踏まえた学年・学級経営方針を立てている。	7	78%	A	4				3.6
	② 上記の学年・学級経営方針に基づいた学習指導、生活指導の努力事項を設定している。	9	100%	B	4				↓
	③ 上記の努力事項に基づいた具体的指導を実践している。	7	78%	C	0				令3
	④ 上記の具体的指導に基づき、評価を行い、改善に努めている。	6	67%	D	0				3.2
確かな学力の定着と向上（知）	2 基本的な学習態度・学習習慣の形成及び環境の充実 ○ 基礎・基本的事項の定着や読書活動の推進、家庭学習の充実を通し学力の向上を目指す。				令2	□ 平均得点は3.3で、よい評価である。 ◎ 一人一人の実態に応じた手立てを講じ、管理職や専科等の協力も得て個別指導を充実させてきた。また、読書の充実については、平均1人100冊以上の貸出目標が達成できた。 ● 学習態度や家庭での学習習慣の確立については、改善の余地がある。読書の質的な部分についても、具体的な手立てを講じていきたい。	A	○ 読書の一人当たりの年間貸し出し冊数については、図書館サポーターの方との連携等により目標達成されている。 ○ 個別指導の成果が出てきているのではないかと。 ● 貸出数は多いが、読書の質としてはどうか。一口感想等が必要なのではないかと。 ● 本の貸出目標を立てている点はよいが、借りることが目的に終わってしまい、借りた本をきちんと読んでいるのかが分からない。	
	① 話す・聞く・読む・書くなどの基本的な学習態度の内容を明確にしている。	5	63%	A	4				3.4
	② 上記の内容を明確にした上で、学習指導時に一人一人に応じた指導を行っている。	8	100%	B	2				↓
	③ 読書に親しむ機会や読書量の充実について手立てを講じている。	6	75%	C	1				令3
	④ 家庭での学習習慣の定着に向けて指導の手立てを講じ、見届けを行っている。	7	88%	D	1				3.3
確かな学力の定着と向上（知）	3 基礎学力を向上させる指導の工夫 ○ 授業の改善・充実、課題やプリント学習の工夫、繰り返し（ドリル）学習等を通して基礎学力の向上に努める。				令2	□ 平均得点は3.3と、よい評価である。 ◎ 単元テストに関しては、どの学年もどの教科も満足できる結果が出ている。また、CRTテスト（年間学力テスト）や全国学力調査やみやぎ学力調査に向け、類似問題を作成し繰り返し取り組むことができた。 ● 端末での繰り返しのドリル学習も可能になったので、効果的な使用方法を探っていきたい。	A	○ 過去問や類似問題等を繰り返し取り組まれたことで、家庭学習時間等も増えて学力向上につながったと思う。 ○ 学習の繰り返しやプリント学習で基礎学力につながるのとはとても良いと思う。 ○ 学習の様子の中で「目標を持ち…」とあるが、親子の差が大きいので再度話し合ってみたらと思う。	
	① 担当学年、担当教科等の基礎・基本の学力を明確にしている。	6	67%	A	4				3.4
	② 学習課題やプリント学習の工夫、繰り返し（ドリル）学習等を実施している。	9	100%	B	4				↓
	③ 上記の手立てに基づき、変容や指導の効果の把握に努めている。	8	89%	C	0				令3
	④ 上記の指導の効果の把握に基づき、学習指導の改善に努めている。	7	78%	D	0				3.3
生命尊重と豊かな心の教育（徳）	4 積極的な生徒指導 ○ 学校生活の様々な場面において、適切な生徒指導を行う。				令2	□ 平均得点は2.9で、概ねよい評価である。 ◎ 教師の率先垂範に児童も呼応し、チャイム黙想や無言清掃をする児童が増えている。全職員での情報共有により、いじめ・問題行動の把握件数は0である。 ● コロナ禍のため、児童の活動にも制限がかかることが多く、共感的な人間関係を醸成するための話し合い活動等の実施が難しかった。	A	○ 無言清掃においては、「掃除の達人カード」による称讃や呼び掛け等で努力されている。 ○ 不登校の児童については、今後とも保護者との教育相談等をお願いしたい。 ○ 子どもの人間関係がSNS上でも形成されていることを実感している。SNSの使い方（言葉の選び方など）を具体的に指導していただきたいと感じている。 ○ 率先垂範による適切な生徒指導が行われていると思う。 ○ 先生方の児童の情報共有に取り組む姿勢はとても良いと思います。	
	① 生徒指導の3つの機能（自己存在感、自己決定、共感的理解）を生かした学習指導が展開できている。	6	67%	A	2				2.8
	② 「時を守り、場を清め、礼を正す」の率先垂範と見届け指導の充実が図られている。	8	89%	B	4				↓
	③ 月別目標に基づき、各学年の実態に応じた具体的な指導が行われている。	4	44%	C	1				令3
	④ いじめ、不登校、問題行動等に対し、早期発見、早期対応に努めている。	8	89%	D	1				2.9

生命尊重と豊かな心の教育(徳)	5 福祉教育・体験活動の充実及び潤いのある教育環境づくり ○ ボランティア活動や体験活動、清掃時間等の指導の充実を図る。					令2	□ 平均得点は2.9で、概ねよい評価である。	A	○ 地域の老人施設へ児童から折り紙や寄せ書き等を贈り、福祉教育の一環として地域とのつながりに努められている。
	① ボランティア活動や清掃指導等に児童と一緒に取り組んでいる。	6	60%	A	3	3.4	◎ 朝のボランティア活動に高学年を中心に熱心に取り組んでいる。落ち葉集めや草抜き、花壇の手入れをよく行っている。一人一鉢運動にも継続して取り組むことができた。		○ 人に接すること、密になることのできない時期、一人一鉢運動や農業体験などの取り組みに期待したい。
	② 学校行事、農業体験活動の充実・改善に努めている。	4	40%	B	3	↓	● 農業体験活動に関しては、コロナ禍のため外部人材の活用は難しかった。密になることを避け、最小限の協力を得て実施することができた。		○ コロナ禍の中での活動に努力がみられる。
	③ 清掃の仕方や清掃用具の使い方、後始末の仕方について指導し、校内や教室内の整理整頓、不要物処理など環境整備に務めている。	9	90%	C	3	令3			○ 新型コロナウイルスの感染症の中で、三密に気を付けて活動するには苦労もあり大変だったと思う。児童はストレスも発生したのではないと思う。
④ 児童の安全面に配慮し、環境整備の充実・改善に務めている。	10	100%	D	0	2.9			○ コロナ禍でなかなか活動が難しい今、全校で何かに取り組むのもよいと思う。例えばペットボトルキャップの回収など。	
生命尊重と豊かな心の教育(徳)	6 感性豊かな人権感覚の醸成及び道徳教育の充実 ○ 児童一人一人に気を配り、人権教育や心の教育を計画的に行う。					令2	□ 平均得点は3.0で、概ねよい評価である。	A	○ 「いのちを大切に」をテーマにした道徳参観授業は、児童はもちろん保護者の方にも良い機会だと思うので継続してほしい。
	① 望ましい人間関係の醸成を図るため、日常的に児童の言動に気を付けている。	10	100%	A	5	3.4	◎ 人権教育については、いのちの教育週間に合わせて、7月の参観日に全学年で命の大切さをテーマにした道徳の授業を公開することができた。		○ 「命の大切さ」の授業参観させていただき、改めて今こそ道徳の授業の大切さを知った。日頃の学校生活もちろん家庭でも大切なことだと思う。
	② 望ましい人間関係の醸成を図るため、授業で具体的な指導をしている。	8	80%	B	1	↓	● 日頃より児童の言動に気を配り、声かけや指導を行い、継続した人権教育を展開していく。また、人権教育計画を適宜改訂していく。		○ 日常的な言動に気を付け指導していくことはとても大切なことです。
	③ 人権教育計画、道徳科の年間指導計画を作成し、計画的に指導している。	5	50%	C	2	令3			
④ 道徳科や学級活動の指導において人権教育に関わる指導を確実に実践している。	7	70%	D	1	3				
健康・体力づくりの推進(体)	7 食育の推進 ○ 給食時間のマナー指導や食に関する指導を積極的に行う。					令2	□ 平均得点は2.6で、概ねよい評価である。	A	○ 新型コロナウイルス感染症予防および健康状態チェック表を徹底管理されている。
	① 給食時間の流れに沿って、給食当番の準備や後片付けの指導をしている。	10	100%	A	0	3	◎ 新型コロナウイルス感染症予防を徹底しながら、給食当番指導や給食のマナー指導、歯みがき指導を行った。感染状況に応じて今後も指導を継続していく。		○ 地産地消週間を設けて給食の充実をされている。
	② 給食指導計画に沿って、食事の習慣やマナー等、実態に応じた指導をしている。	8	80%	B	5	↓	● 計画していた外部講師を招いての専門的な指導については、新型コロナウイルス感染症の影響で中止、延期になったので、評価が低くなっている。		○ 食育は「いただきます」他の命への感謝が原点だと思う。毎日の食事ですること「いただきます」「命に感謝」「ありがとう」
	③ 学級活動や給食指導、弁当の日を通して、栄養面や食文化など食に関する指導をしている。	8	80%	C	4	令3			○ コロナウイルス感染予防には大変苦労されたと思う。
④ 栄養教諭や専門家などを活用して、食に関する指導の授業を実施している。	0	0%	D	0	2.6			○ コロナウイルスの中でもよく頑張っていると思う。	
④ 給食当番を通して、準備後片付けは家庭でも役立つことなのでよい。									
健康・体力づくりの推進(体)	8 保健指導・安全教育の推進 ○ 健康観察や保健指導を通して、児童の健康で安全な生活に必要な習慣や態度を養う。					令2	□ 平均得点は3.3で、よい評価である。	A	○ 今後とも感染症予防及び健康状態チェックを指導継続をお願いしたい。
	① 児童の健康状態の把握に努めている。(朝の健康観察、授業中の観察など)	10	100%	A	3	3.1	◎ 今年度も、新型コロナウイルス感染症予防のマスク着用や手指の消毒、児童がよく触れる場所の消毒など、職員で協力し感染予防に努めた。		○ コロナ対策で先生方のご苦勞が察せられる。庄内小から感染者が出ないと思う。市中感染が拡大しているのも、いつ、どこで感染してもおかしくない状況なので、もし出ても「コロナいじめ」のないように気を付けてほしい。
	② 児童の健康・安全面について指導をしている。(服装、立腰、安全な行動など)	9	90%	B	4	↓	◎ 参観日に5、6年生も参加し学校保健委員会を実施することができた。		○ コロナ感染により毎日の手洗い・うがい・消毒がよく身につけてきていてよいと思う。
	③ 保健指導について、学級経営案に計画を明記し、実施している。	4	40%	C	1	令3	● 学級経営案の形式が変わり、保健指導に関して、案の中に計画が明示しにくくなり低評価となった。		
④ 児童の健康・安全面について、養護教諭、関係教諭とともに、家庭との連携を図っている。	10	100%	D	0	3.3				
健康・体力づくりの推進(体)	9 体力づくりの実践・運動の日常化 ○ 体力向上プランを活用し、効果的な体育の授業や体育的行事の工夫・改善を行う。					令2	□ 平均得点は3.1で、概ねよい評価である。	A	○ 柔軟性を高めるため工夫された結果、課題であるソフトボールや握力の数値が向上している。
	① 体育の授業で、基礎体力をつけるための運動を実施している。	6	75%	A	3	3.5	◎ 本校児童の課題であるボール投げや握力等を高めるために、常時取り組めるような場や時間設定をした。また、体育の時間の始めにサーキットトレーニングを取り入れ総合的な体力の向上を図った。結果、握力に関しては数値が向上した。		○ 学校や家庭でも家でこもり気味である。
	② 体育の授業、体育的行事を日常指導と関連付け、基礎体力向上に計画的に取り組んでいる。	7	88%	B	3	↓	● コロナウイルス感染拡大防止のため昼休みの過ごし方にも制限を加えることがあった。今後、家庭とも連携して日常的に運動できるような環境を整えていきたい。		○ 基礎体力の向上は難しい課題となっているのでは。
	③ 体育学習カードやがんばりカードを活用し、個々の実態に応じた体力向上に取り組んでいる。	6	75%	C	0	令3			○ 運動が思うようにできなかったのではないかな。
④ 昼休み時間に外遊びを勧め、日常的に体を動かす習慣が身に付くようにしている。	6	75%	D	2	3.1			○ コロナ禍でマスクをしての運動で普通より楽しんで行えない体育の中、工夫して授業を行ってよい。	
社会に開かれた教育	10 学校と保護者・地域社会との連携 ○ 学校や学年のPTA活動、奉仕活動等に積極的に参加することができる。					令2	□ 平均得点は1.9で、平均値より低い評価である。	A	○ コロナ禍のため奉仕作業等ができなかったにもかかわらず、日ごろの先生方のご苦勞で、場内がきれいに整備されている。
	① 学校のPTA活動への参加を促し、自らも積極的に参加している。	4	50%	A	1	2.3	◎ コロナ禍のため、積極的なPTA活動への参加が難しい中、必要最低限のPTA活動を実施することができた。		○ コロナの制約の中で致し方ない。
	② 学年や学級のPTA活動への参加を奨励し、自らも積極的に参加している。	4	50%	B	1	↓	● 昨年度まで全員参加していた奉仕活動も中止となり、職員が参加する活動が、新型コロナウイルス感染症予防のための中止や延期となり、職員の評価は低くなった。		○ コロナウイルスの中で地域の人たちと触れ合うことも少なかったと思う。
	③ 奉仕活動への参加を奨励し、自らも積極的に参加している。	2	25%	C	1	令3			○ コロナのため、活動ができていないようである。
④ 地域の活動への参加を奨励し、自らも積極的に協力している。	1	13%	D	6	1.9			○ コロナ禍において、積極的に学校が地域社会と連携していくには無理があると思われるが、学校通信を区内の全世帯へ配布することにより、学校の情報が地域の方々に伝わっており、評価できる。	

社会に開かれた教育	1 1 情報の積極的な発信と連携の推進 ○ 学校行事や児童の様子を積極的に保護者や地域に発信し、連携を図る。					令2	<input type="checkbox"/> 平均得点は3.0で、概ねよい評価である。 <input checked="" type="checkbox"/> 日々の学校や児童の様子を庄内小ホームページにアップし、内容の充実にも努力した。現在332300以上のアクセスがあり、1日平均300程のアクセスがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 参観日の中止も余儀なくされ家庭との連絡は電話や連絡帳を通して行っている状況である。	A	<input type="checkbox"/> ホームページは充実しており、また、学校通信(イチイガシ)の発信により、活動状況を知ることができ、地域との連携が図られている。 <input type="checkbox"/> HPやメールでの発信で学校の指導を知ることができた。 <input type="checkbox"/> ホームページによる情報発信は今後も続けてほしい。 <input type="checkbox"/> 行事が少ない中でも学校通信、安心安全メール、ホームページなどで子供たちの様子を見てよい。 <input type="checkbox"/> コロナ禍において、積極的に学校が地域社会と連携していくには無理があると思われるが、学校通信を工区内の全世帯へ配布することにより、学校の情報が地域の方々に伝わっており、評価できる。
	① 学校通信や学級通信、HP等を定期的、計画的に発信している。	7	88%	A	3	3.4			
	② 学校通信や学級通信で、児童の生活や学習の様子や状況を発信している。	7	88%	B	2	↓			
	③ 電話連絡や家庭訪問等により、家庭との連携を密に図っている。	5	63%	C	1	令3			
④ 参観授業や学級懇談を工夫し、情報を積極的に発信している。	4	50%	D	2	3				
教育課程の確実な実施・評価	1 2 教育課程の確実な実施による教育活動の向上 ○ 教育課程の確実な実施により、教育活動の向上を図る。					令2	<input type="checkbox"/> 平均得点は3.3で、よい評価である。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画した教育課程に基づき、適切な実施が行われた。PDC Aのサイクルを確実に回し、行事の直後や各学期末に評価した結果を生かして、次年度の改善策まで検討することができている。 <input checked="" type="checkbox"/> コロナ禍の中、計画の変更や中止を余儀なくされている。複数教案の中から、実施できる最善のものが選択できるよう準備していきたい。	A	<input type="checkbox"/> 児童の実態に応じた授業で教え方を工夫して、適切な指導がされており、高評価になっている。 <input type="checkbox"/> Aとしたいところであるが、今後の期待を込めてB
	① 教育課程に基づいて、学習指導、生徒指導、学校行事等を適切に計画している。(Plan)	7	88%	A	5	3.2			
	② 教育課程に基づいて、学習指導、生徒指導、学校行事等を適切に実施している。(Do)	8	100%	B	1	↓			
	③ 教育課程に基づいて、学習指導、生徒指導、学校行事等を適切に評価している。(Check)	5	63%	C	1	令3			
④ 教育課程に基づいて、学習指導、生徒指導、学校行事等を適切に改善している。(Action)	6	75%	D	1	3.3				
教育課程の確実な実施・評価	1 3 教育活動の工夫・改善と教育内容の充実 ○ 教育活動の工夫・改善を進め、教育内容の充実を図る。					令2	<input type="checkbox"/> 平均得点は3.1で、概ねよい評価である。 <input checked="" type="checkbox"/> コロナ禍において、教育活動の工夫・改善を行い、実施した活動(運動会等)では、保護者からも高い評価を得ることができた。 <input checked="" type="checkbox"/> 導入された端末を活用し、現在ステップ0からステップ1の段階での取組を続けている。 <input checked="" type="checkbox"/> 教職員のICT教育に対する研修や実践の充実を図り、教師間の格差が生じないよう共通理解・共通実践に努めたい。	A	<input type="checkbox"/> コロナ感染症で厳しい状況の中、昨年度できなかった水泳授業が、先生方の工夫、熱意により実施できたことがよかったと思う。 <input type="checkbox"/> 端末活用でのルールの教育指導も引き続きお願いしたい。 <input type="checkbox"/> Aとしたいところであるが、今後の期待を込めてB <input type="checkbox"/> 端末利用の教育には益々の工夫・改善を願いたい。
	① 教材研究や教材作成を工夫し、授業や指導の充実を図っている。	6	75%	A	3	3.8			
	② 実態把握や児童理解を工夫し、生徒指導や心の教育の充実を図っている。	8	100%	B	4	↓			
	③ 校務部や担当の取組の工夫・改善を進め、教育活動の充実を図っている。	7	88%	C	0	令3			
④ 校務部や担当の取組の評価を確実にを行い、教育活動の工夫・改善を進めている。	4	50%	D	1	3.1				

・令和3年度学校評価報告書を拝見しました。現在の社会情勢において制約も多く、先生方のもより工夫しておられること、感謝いたしております。各項目ごとの先生方の自己評価が今後生かされるよう願っております。